

press releases  
プレスリリース

2002年10月10日 US発 NEWS(ご参考訳文)

日本ヒューレット・パッカード株式会社  
コンパックコンピュータ株式会社**英国ウエルカムトラストサンガー研究所が2200万ドル(日本円約26億)  
相当のHP製スーパー・コンピュータを導入  
ーゲノム研究拡大のためウエルカムトラストサンガー研究所(WTSI)のコンピュータパワーを2倍にー**

カリフォルニア州パロアルト 2002年9月26日 - HP (NYSE:HPQ)は、本日英国ウエルカムトラストサンガー研究所(WTSI)で2200万ドル以上相当のスーパー・コンピュータ・システムを設置したと発表しました。hp AlphaServerシステムにより今後2年間でゲノム分野での科学的研究能力を飛躍的に向上させ、コンピュータ処理能力は2倍になります。

現在、世界の主要なゲノムセンターは、共同で研究および作業をし、ゲノム分析を進めています。WTSIも同様にヒトゲノム計画によってヒトゲノムシーケンス研究からヘルスケアまでの数百万ドルの研究プログラムである新しい5ヵ年計画に参画します。

WTSIは、新薬や新ワクチンの開発を目的として、マラリア、眠り病、腸チフス、結核などの疾病要因となる組織の遺伝子研究も行います。

HPシステムは、ヒトゲノムシーケンス結果を得て、それを電子公開するための1日24時間、週7日コンピュータリングパワーを提供します。

hp AlphaServerスーパー・コンピュータ(ES45×38台、ES40×4台、DS20×2台、32CPUのGS320×1台)は、計算能力を現在の2倍以上にします。新しいhp StorageWorksは、WTSIの現在の3倍にあたる記憶容量を提供します。さらにHPは、マシンルームでの部品管理や常駐エンジニアにより、運用およびコンピュータを停止させないビジネスクリティカルサービスを提供することになります。

「どのように遺伝子が働くのか、遺伝子がどのように疾病をもたらすのか理解を深めていくには、私達はさらに複雑な計算を必要とする段階に移行することになります。」とPhilButcher(WTSIのシステム責任者)は述べています。「DNAは4ビットで表されますが、細胞中のタンパク質は相互に作用する三次元立体構造を持っています。私達のコンピュータへのニーズは、要求される環境に対して適合・成長でき、柔軟かつスケラブルなソリューションを見出だすことが必要なのです。」

**その他のHPTC成功事例**

HPは、AlphaServer、PA-RISCおよびインテルのItaniumベースのシステムをベースとするハイパフォーマンス・テクニカル・サーバにおけるグローバルリーダーです。WTSIスーパー・コンピュータ・プロジェクトおよび最近発表された成功事例が、HPがHPTC市場におけるリーダーであることを表しています。

例えば、HPと米国エネルギー省のパシフィックノースウエスト国立研究所(PNNL)は、PNNLが2450万ドルのHPスーパーコンピュータを発注したと最近発表しました。このスーパーコンピュータは、研究者が重要な科学的課題に取り組むため、コンピュータサイエンスを用いることを可能にします。

最終的には、9.2テラFLOPSスーパー・コンピュータは、世界の最も強力なLinuxスーパー・コンピュータとなり、世界で最も大きいグリッド網に接続されたコンピュータになるでしょう。次世代Itaniumプロセッサ1,400CPUから構成されるこのHPスーパー・コンピュータは、8.3テラFLOPS以上のピーク性能が期待されています。これは、現在のPC1台よりも約8,300倍高速です。新しいシステムでは従来1ヶ月かかっていた計算が1日できるようになります。

**最近のHPTCの受注例:**

- ・スペインのCESGA スーパーコンピュータセンター。気象、化学、数学、地理、バイオインフォマティクスの各分野における科学的研究のため、Spanish National Councilで増大するコンピュータリングニーズを満たすために、CESGAは4月にさらに32台のAlphaServerシステムを購入しました。
- ・シンガポールバイオインフォマティクス研究センター。Nanyang工科大学とHPは、バイオインフォマティクスのための教育、トレーニングおよび研究開発に用いるインフラストラクチャを構築する1240万ドルの契約に合意しました。
- ・ブラジル・テレコム。熾烈なテレコミュニケーション市場での競争力を強化するために、ブラジル・テレコム

は、ラテンアメリカ最大の6台のHP Superdomeサーバで構成されるスーパー・コンピュータを導入しました。ハイレベルのパフォーマンスと可用性で、HP スーパー・コンピュータは、顧客サービスに対する効率および信頼性を増加させます。

- ・ウィスコンシン医科大学。HPは同大学にスーパーコンピュータテクノロジーの導入と人とマウスのゲノムと同時にラットのゲノム・シーケンス分析を行う研究をサポートするサービスを提供するための1万ドルの契約を結びました。
- ・ミズーリ大学バイオインフォマティクスコンソーシアム。ミズーリ大学はHPとコンソーシアムを構成、共同研究を行っています。このコンソーシアムでは、バイオインフォマティクス研究を強化するため、長期的技術、性能改善に関する戦略プランを共同で開発する予定です。
- ・Genoscope(フランスナショナルシーケンスセンター)。同センターでは、ヒトゲノムシーケンス作業効率を5倍に高めるため、さらに8台のAlphaServerシステムを追加導入しました。
- ・ニューヨーク州バイオインフォマティクス研究機関。ジョージ・パタキ ニューヨーク州知事は、HPが3,000万ドル相当にあたるHPのAlphaServerシステム、ストレージおよびTru64 UNIXソフトウェアを提供したとともに、この新薬の研究開発、研究センターに関係するベンチャー企業のために1,000万ドルを投資する事を約束したと発表しました。

## HPについて

HPは、一般向けおよび企業向けに製品、技術、ソリューションおよびサービスを提供する世界的なプロバイダです。HPは、ITインフラストラクチャから個人用コンピュータおよび接続機器、画像および印刷などのサービス全般まで事業を展開しています。HPは、2002年5月3日をもって、コンパック・コンピュータ社との合併業務を完了しました。HPとコンパック2社を合わせた収益は、2001年度でおよそ811億ドルと推定され、またその事業は160カ国以上に展開されています。HPに関する詳しい情報は、<http://www.hp.com/>をご覧ください。

このニュースリリースには、リスク、不確実性および推定を含む将来見込みに関する文章があります。歴史的事実をのぞく全ての文章は、将来見込みに関連する文章であると見なすことができます。リスク、不確実性および推定とは、ある製品またはサービスの販売市場の成長が予測を下回ること、製品またはサービスの開発が計画通り進まないこと、またHPの米国証券取引委員会(SEC)への各報告書に記述されるその他のリスクなどです。これらのHPの報告書は、特に限定されるものではありませんが、例えば2001年10月31日締め年度の10-Kフォーム年次報告書(2002年1月30日に修正)、2002年1月31日締め四半期の10-Qフォーム四半期報告書(2002年3月12日にSECへ提出)、またそれらに続いて提出される報告書などです。これらのリスクや不確実性が現実になった場合、またこれらの推定が不正確だった場合、HPの業績は、本文に含まれるHPの予測とは大きく異なる場合があります。HPは、これらの将来見込みに関する文章には責任を負わず、またこの文章の修正を行う予定もありません。

■より詳しい情報は以下のURLをご覧ください。

<http://www.compaq.co.jp/hptc/>